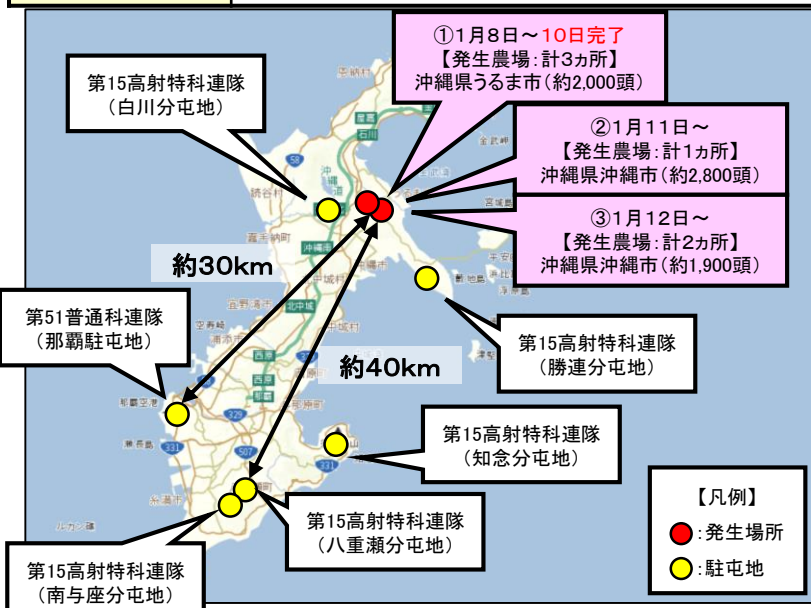


※数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1月7日（火） 沖縄県うるま市に所在する養豚農場3カ所においてCSF（豚コレラ）の疑い発生。 （沖縄県におけるCSFの発生は33年ぶりであり、同県におけるCSFに係る災害派遣は初めて） ○ 1月8日（水）0940 沖縄県知事から陸上自衛隊第15旅団長（那覇駐屯地）に対し、殺処分等の支援に係る災害派遣要請。 ○ 1月8日（水）1202 現地において豚の殺処分等の支援を開始。 ○ 1月10日（金） 沖縄市に所在する養豚農場1カ所においてCSFの陽性判定あり。 ○ 1月11日（土） 沖縄市に所在する養豚農場2カ所（約1,900頭）において新たにCSFの陽性判定あり。 引き続き、豚の殺処分等の支援を実施中。
活動部隊	○ 陸自第15高射特科連隊（八重瀬、勝連、白川、知念、南与座 各分屯地）、第51普通科連隊（那覇駐屯地）
活動態勢	○ 9コ小隊でローテーションし、6時間交代の24時間態勢で活動。（1コ小隊約35名、全体で約360名態勢（本部要員等を含む。））
処分数	<ul style="list-style-type: none"> ① うるま市（3農場） 処分頭数 約2,000頭（10日作業完了） ② 沖縄市（1農場） 約2,010頭 / 約2,800頭（12日0900時点） ③ 沖縄市（2農場） 飼育頭数 約1,900頭 <p>【合計 約4,010頭 / 約6,700頭】</p> <p>※ 自治体と共同で作業 ※ 丸数字は、下記の地図の農場を表示。</p>
活動内容	○ 豚舎内における豚の追い込み作業など。 ○ 殺処分した豚の運搬支援。



【参考1】CSFに係る災害派遣における活動地域（平成30年12月～）

- 岐阜県（関市、各務原市、恵那市、瑞浪市、山県市）
- 愛知県（豊田市、田原市、瀬戸市、西尾市）
- 三重県（いなべ市）
- 長野県（宮田村）

【参考2】沖縄県沖縄市におけるCSFに係る災害派遣の様子

交代部隊の準備状況



夜間における防疫措置作業

